

県民の皆様へ

～これ以上の感染拡大を防ぐために～

本県では、新規感染者数が連日のように1,000人を超えるなど感染が急激に拡大しています。今後も現在の感染状況が続いた場合、医療提供体制のひっ迫を招くおそれがあります。

これ以上の感染拡大を防ぐために、県民の皆様には、場面に応じた不織布マスクの正しい着用や、換気の励行、ゼロ密、こまめな手洗い、消毒などの基本的な感染防止対策の徹底にあわせ、お盆期間中の過ごし方について、特に以下のことについてご理解、ご協力をお願いします。

1 基本的な感染防止対策の徹底

- 子どもや高齢者への感染を防止するため、家庭内でも定期的な換気、こまめな手洗い等を実践し、同居する高齢者や基礎疾患のある方など重症化リスクが高い方と会話する際にはマスクの活用などを考えてください。
- 特に夏場は、エアコンの使用により換気が不十分になりやすく、クラスター発生の要因となるエアロゾル感染のリスクが高まりますので、効果的な換気を徹底してください。
- 重症化リスクの高い方やそのご家族は、感染リスクが高い行動は避けるなど感染対策を徹底してください。
- 同窓会や成人式、親族の集まりなど、普段会わない人と会食を行う際は、抗原検査キット等により陰性であることを確認し、マスク会食などの感染対策を徹底してください。

2 抗原検査キット等の活用

- 帰省や旅行で県外と往来する場合は、全国に設置されている無料抗原定性検査所などを活用し、事前・事後の検査により陰性であることを確認してください。
- 県内の薬局やドラッグストアで無料の抗原定性検査等を受けることができます。お盆や夏休みに帰省し重症化リスクの高い方と会う際は、事前に無料の抗原定性検査等を活用し、陰性であることを確認してください。

3 ワクチン接種の推進

- 高齢者や基礎疾患のある方は、早期に4回目のワクチンを接種するよう努めてください。

4 お盆期間中の備え

- お盆は休みとなる医療機関が多いため、今後の感染に備え、家庭で解熱剤やかぜ薬の準備を検討してください。
- お盆期間中の受診可能な医療機関や検査対応する薬局などは、県のホームページをご覧ください。受診相談コールセンター（0120-88-0006）にお問い合わせください。

以上